

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名 : CANPlus豊川

回答数 : 5

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3	0	・活動によっては狭いと感じるときもあるが安全面を考えると多少狭くても良いのかなと感じる
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4	0	・男性職員が外出時(トイレなど)いてくれば良いと思う。 ・配置数は適切であると感じるができれば男性職員も配置してほしい。 ・車椅子の利用者の介助で、職員が抜けている時は職員同士声を掛け合い、対応している。 ・人員が足りず支援が回らないときは拠点で解決できるよう連携をとっている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	0	・気づきノートを作成し、気づいたこと、今後の支援の方向性、統一をはかっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・保護者から頂いた評価を昼礼時などに上長より聞き、意見をかわし合い改善につなげている。 ・保護者からの意見を聞き、今後の業務改善につなげていくようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	0	・内部での研修の機会を作っていたように思うが外部の研修の機会もあるとありがたい。 ・研修には意欲的に参加し事業所で共有をして記録に残している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	学校、自宅、さくらで”できる”ことを客観的に分析し、保護者の要望に添えるように努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	1	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・支援開始前の職員間のミーティングは時間も確保でき毎日行われているが支援後のミーティングは時間的に難しいので共有ノートに書き出勤時にノートを確認するように改善された。共通理解の幅が広がったように感じている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	2	0	その日、気づいた点を話す時間をもてない場合は、気づきノートや、次の日の昼礼で話すよう努めている。 ・支援終了後は送迎があり必ず共有できていない。共有ノートをつくり翌日確認する体制をとっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	0	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	0	・定期的にケース会議を開き、計画の見直しや現在の状況を話し合い、よりよい支援ができるよう心掛けている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	・送迎時に様子を共有し時間等変更があれば電話で必要に応じて連絡をとっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	・職員全員が研修に参加できたら良いと思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	3	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	・連絡システム、送迎時に保護者と児童のその日の様子について毎日報告をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	0	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2	0	・全てを適切に応じているとは言えない。 ・直接関わっているわけではないが保護者からの相談を打ち合わせの時に話し合ったり個々で意見をのべたりしている。 ・相談や要望などがあつた際、出来る限り対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	2	・定期的には行っていない。 ・どこの放課後等デイサービスでも父母会は開催しているので今後は年に1回は目標にし取り組むべき。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	5	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	5	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	4	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	5	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	